

平成 25 年 10 月 22 日

県土整備部 道路建設課  
内線：4510  
直通：092-643-3660  
担当：佐野、大石

## 関門海峡道路における経済影響調査の実施について

- 関門海峡道路は、北九州市、下関市の都心部を結び、関門トンネルや関門橋と一体的となって、当該海峡エリアの循環性を高めるネットワークを形成する道路であり、その整備効果としては、物流の効率化や利便性の向上、大規模災害発生時における代替機能確保などが期待される道路です。
- 関門海峡道路の具体化に向けた調査を行うよう、国に働きかけているところではありますが、それを補強するために必要な資料を作成するため、福岡県は、山口県、北九州市、下関市と連携して、関門海峡が整備された場合の経済効果を調査する「経済影響調査」を今年度から実施します。
- 調査内容としては、走行時間短縮などの直接的な効果及び産業や観光面への波及効果、防災面への効果といった間接的な効果などの調査を予定しています。
- 福岡県としては、「経済影響調査」のうち基礎データである「将来交通需要推計調査」を今年度、予算額 100 万円程度で、10 月下旬から実施します。

### 【問い合わせ先】

福岡県 県土整備部 道路建設課

佐野 修司（課長技術補佐） 大石 洋一（企画調査係長）

TEL：092-643-3660（内線 4502・4510）